

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
総務企画部 総務班

〒753-0072 山口市大手町9番6号

TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792

Email: ygshakyo@orange.ocn.ne.jp

URL: http://www.yamaguchikensyakyo.jp

やまぐちの ふくし



令和5年2月1日発行

県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



「やまぐちのふくし」の表紙写真を募集しています。詳しくは、総務班までお問合せください！



トピックス

- 地域福祉権利擁護事業名称変更について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 令和4年度 山口県地域福祉推進セミナー（第2回）について・・・・・・・・・・・・・3
- 第3回ウォーキングコンテストについて／賛助会員募集のお知らせ・・・・・・・・・・・・・4
- 山口県福祉人材センターについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
- 寄附・寄贈・・・6～7



山口県社協からのお知らせ

地域福祉権利擁護事業名称の変更について



地域福祉権利擁護事業は平成11年に誕生した事業で、平成19年4月1日より「地域福祉権利擁護事業」から「日常生活自立支援事業」という名称に改正されましたが、本県では、従前どおりの「地域福祉権利擁護事業」という名称を使用することとし、事業を実施してまいりました。

しかしながら、令和5年度より、本県においても「日常生活自立支援事業」という名称に統一して事業を実施することとしましたので、御案内いたします。

また、この度の事業名称の変更に伴い、新たなパンフレットを作成いたしましたので、ご活用ください。

(パンフレットは、本会ホームページの新着情報(2023年1月4日)より、ダウンロードすることができます)

パンフレット URL :

https://www.yamaguchikensyakyō.jp/user_data/upload/File/1357/20221227021915_00.pdf



※なお、すでに「地域福祉権利擁護事業」という名称が浸透していることから、「地域福祉権利擁護事業」という名称の使用を制限するものではありません。



◆問合せ先

生活支援部 生活支援班

TEL:083-924-2845





令和4年度 山口県地域福祉推進セミナー（第2回） ～お互いを気にかけて寄り添う支え合いのまちづくり～

社会的に孤立した人、生きづらさを抱えている人に寄り添う支援とはどのような支援なのかを学び、地域の住民同士が気にかけて支え合うことができる地域づくりについて考える機会として開催します。



- 【開催方法】** ZOOMによるオンライン形式
【日 時】 令和5年3月16日（木） 午後1時から午後4時まで
【参加費】 無料
【対 象】 市町社会福祉協議会役職員、ボランティアコーディネーター、地区社会福祉協議会役職員、民生委員・児童委員、主任児童委員、福祉員、ボランティア、老人クラブ会員、自治会・町内会関係者、NPO、施設役職員、スクールソーシャルワーカー、県市町行政職員、学生、その他地域福祉活動に興味のある方

【内 容】

- ◆基調講演 「困ったときに『助けて』と言える地域へ」
～地域におけるお互いを気にかけて関係づくり～
〔講師〕 明治学院大学 社会学部 社会福祉学科
教授 新保 美香 氏
- ◆実践報告 「地域におけるお互いを気にかけて支え合うつながりづくり」
～困ったときは「助けて」と言えるつながりづくり～
〔報告者〕 ・認定特定非営利活動法人山口せわやきネットワーク
代表 児玉 頼幸 氏
・社会福祉法人 宇部市社会福祉協議会
生活相談サポートセンターうべ
主任相談支援員 古富 真 氏
- 〔コーディネーター〕
明治学院大学 社会学部 社会福祉学科
教授 新保 美香 氏

【参加申込方法】

令和5年3月1日（水）までに、下記申込フォームからお申込みください。
お申込みいただいた方には、後日メールにて受講及び資料ダウンロードに必要なURLをお送りします。

■申込フォーム（Microsoft Forms）

<https://forms.office.com/r/8sbc1C5QZN>

※記入いただいた個人情報は、研修会の運営目的のみに使用いたします。



◆申込み・問合せ先

地域福祉部 地域福祉班（中本、和田）

TEL (083) 924-2828 FAX (083) 924-2847





第3回ウォーキングコンテストを開催しました！

近年の生活習慣病の増加傾向に鑑み、本会職員における運動不足の解消や運動習慣のきっかけづくり、職場のコミュニケーションの促進を図ることを目的に、ウォーキングコンテストを開催しました。

このコンテストは、職員の3～5人でチームを構成し、週3日×8週間のチームの平均歩数が7,000歩を達成したチームを対象に抽選を行い、当選したチームのメンバー全員に県産品の賞品等を贈呈するというものです。

また、1チームに1人、歩数計測に参加せず、メンバーの歩数の入力をしたり、応援・励ましの言葉をかける役割を担うサポーターを置くことで、多くの職員が参加しやすい状況となりました。

職員79名のうち、73名の職員が19チームに分かれて参加し、昼休みには職員同士で声を掛け合い、ウォーキングする姿等を多く目にしました。

その甲斐あって、全てのチームが目標をクリアするという結果になりました。

抽選につきましては、偶会長に厳正なる抽選をしていただき、6チーム25名の職員に県産品を贈呈しました。

職員からは、「職員間の会話も増え、雰囲気も良くなった」「実践的な企画で、とてもよかった」との声が多くありました。

ウォーキングコンテストに加えて、12月には株式会社 Buchiii代表取締役の須本愛子様「健康も美容もすべては腸から」と題し、腸活について御講演いただき、職員の健康への意識を高めることができました。

今後も、職員の健康管理と職場環境の改善に向けた取組を実施してまいります。



当選したチームのみなさま
☆おめでとうございます☆



◆問合せ先

総務企画部 総務班 TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792



賛助会員募集のお知らせ

「山口県における地域福祉の推進を進める」という本会の目的に賛同いただいた19の企業・団体様が、現在の賛助会員です。

皆様からいただいた賛助会費は、本会が行う事業や活動に有効に活用させていただきます。

1人又は1団体あたり1口5,000円以上の会費が必要ですが、賛助会員の趣旨を理解いただき、多くの皆様にご入会いただきますようよろしくお願いいたします。

【会費の用途の一部を紹介します！！】

- ・県内外の災害ボランティアセンター運営を支援するための派遣費用やボランティアバス運行に係る費用。
- ・ボランティア活動の振興や福祉教育の推進、地域福祉を推進していくため実態調査の実施や情報提供 等

◆問合せ先

総務企画部 総務班 TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792





山口県福祉人材センター

～福祉・介護分野で働きたい方と事業所をつなげる架け橋～

新山口駅在来線口そばにある「山口市産業交流拠点市施設 KDDI 維新ホール」には、ホールや会議室のほかに、福祉のお仕事を専門とする無料の職業紹介所「山口県福祉人材センター」があるのをご存知ですか。

山口県福祉人材センターでは、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、看護師、栄養士等、福祉・介護分野で求められる多くの仕事をご紹介しますことができます。

「福祉のしごとに就職したい」、「経験はないけれど福祉のしごとに関心がある」というときは、専門の相談員が丁寧にご相談に応じますので山口県福祉人材センターへお気軽にご連絡ください。

○山口県福祉人材センターのご利用方法

- ・まずは、ご連絡ください。福祉のお仕事の紹介のほか、就職に活用できるイベントや貸付制度に関することなど、様々なご相談に応じています。
- ・本格的に就職活動を始められる場合は、求職登録をお願いします。
「福祉のお仕事」Web サイトから登録できます。登録はコチラから→
- ・ご登録後は、定期的に求人情報誌やイベント情報等をお送りします。



「福祉のお仕事」Web サイト

○就職活動のサポート

- ・就労相談支援員が、福祉人材センターに登録されている求人情報からご希望に合ったお仕事をご紹介します。
- ・就職後の、「こんなはずでは…」といったミスマッチを防ぐため、応募前の職場見学や体験をお勧めしています。日程調整や同行もいたします。
- ・応募に際しては、紹介状を発行します。



【福祉・介護事業所の皆様】

求人募集を行われる際は、ぜひ山口県福祉人材センターに御一報ください。

厚生労働大臣許可 社会福祉法人山口県社会福祉協議会

山口県福祉人材センター

〒754-0041 山口県山口市小郡令和一丁目1番1号 KDDI維新ホール3階

TEL (083) 902-2355

利用時間／平日 9:00～17:00 [詳しくはこちら▶](#)





表紙の写真

寄附・寄贈

こくみん共済coop〈全労済〉山口推進本部 様 横断旗の贈呈式が行われました



こくみん共済coop〈全労済〉では、未来ある子どもたちを交通事故から守りたいという思いから横断旗の寄贈を行われており、これまでに全国の児童館や小学校などに約60万本のオリジナル横断旗を寄贈されています。

このたび、その横断旗を山口推進本部から本会に寄贈いただくこととなり、贈呈式を執り行いました。

日 時	令和5年1月25日（水）	午後2時30分から午後3時まで
会 場	山口県社会福祉会館 3階	Web等会議室

寄贈品：横断旗 1,083本
※本会を通じて8市町社協に寄贈

次 第：

- (1) あいさつ こくみん共済coop〈全労済〉山口推進本部 本部長 中繁 尊範 氏
- (2) 贈 呈 こくみん共済coop〈全労済〉山口推進本部 本部長 中繁 尊範 氏
- (3) お礼の言葉 社会福祉法人山口県社会福祉協議会 専務理事 小野 嘉孝
- (4) 写真撮影

出席者：

贈呈者	こくみん共済coop〈全労済〉山口推進本部	本部長	中繁 尊範 氏
		事務局長	辻野 一夫 氏
		課 長	堀 堅一 氏

受贈者	社会福祉法人山口県社会福祉協議会	専務理事	小野 嘉孝
-----	------------------	------	-------



◆問合せ先

総務企画部 総務班 TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792





株式会社ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本 様
クラシエホールディングス株式会社 様

車いすの寄贈をいただきました。

株式会社ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本では、店舗を展開している地域の皆様のお役に立ちたいとの思いで、2000年11月より車いすの寄贈を行われています。

今年度も、クラシエホールディングス株式会社と共同で行ったキャンペーンの売上の一部で購入された車いすを県内の社協及び福祉施設に寄贈いただくことになりました。

寄贈品：車椅子 5台
※本会を通じて
1社協4施設に寄贈

ありがとう
ございました!



◆問合せ先

総務企画部 総務班

TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792



第一生命労働組合 山口営業職支部 様

車いすの寄贈をいただきました。

第一生命労働組合 山口営業職支部では、毎年ボランティア活動の一環として、組合員の募金によって車いすを購入し、寄贈する活動を行われています。

本当に必要とされている施設様へお渡しされたいということで、購入された車いすを県内の福祉施設に寄贈いただくことになりました。

寄贈品：車椅子 9台
※本会を通じて9施設に寄贈

ありがとう
ございました



◆問合せ先

総務企画部 総務班

TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792





社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、
動産総合保険、費用・利益保険)

1 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

- オプション1 ●訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ●施設の医療事故補償
 - 医務室の医療事故補償
 - 看護職の賠償責任補償
- オプション3 ●施設の借用不動産賠償事故補償
- オプション4 ●クレーム対応サポート補償
- NEW** ●オプション5 ●施設の感染症対応費用補償
休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

- 2 個人情報漏えい対応補償 3 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- 1 入所型施設利用者の傷害事故補償
- 2 通所型施設利用者の傷害事故補償
- 3 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償



プラン3 職員等の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- 1 職員の労災上乗せ補償
 - オプション：使用者賠償責任補償
- 2 役職員の傷害事故補償
- 3 役職員の感染症罹患事故補償
- 4 雇用慣行賠償補償



プラン4 法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL：03(3349)5137

TEL：03(3581)4667

受付時間：平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

受付時間：平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)